

平成 26 年度 事務事業評価シート

担当部課等名	公共施設課
基本構想	戦略的行政運営
重点的方針	1. スリムで効果的な行財政運営の確立
分野別方針	(11)適正な公有財産管理
実施計画事業	1) 公有財産管理運営事業(No.85)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	庁舎維持管理経費	97.2%	B
02	財産管理経費(公有財産システム保守等、公共施設マネジメント計画の策定)	89.0%	B
03	庁用車管理経費	85.0%	A
04	一般経費(各種管理責任者講習)	—	A
05	町民センター維持管理経費	96.8%	B
06	駅前町民会館維持管理経費	93.1%	A
07	老人憩の家維持管理経費	91.2%	B
08	児童館維持管理経費	94.6%	B
09	体育施設維持管理経費	98.9%	B
10	保健センター管理運営経費	92.7%	B
11	高齢者福祉施設関係経費	97.7%	B
12	ITふれあい館管理事業	97.2%	A
13	町民活動サポートセンター管理運営事業	97.2%	B
14	町民サービスプラザ管理運営事業	97.8%	A
15	環境衛生センター維持管理経費	95.1%	A
16	袖が浦プール運営経費	98.2%	C
17	観光施設維持管理事業	91.0%	A
18	消防庁舎維持管理経費	96.5%	B
19	図書館運営事業	99.1%	B
20	ふるさとの家維持管理事業	90.6%	D
21	生涯学習センター管理運営事業	96.4%	A
22	ふたみ記念館管理運営事業	92.6%	B
23	テニスコート施設管理運営経費	100.0%	B
24	武道館施設管理運営経費	99.7%	B
25	町立体育館施設管理運営事業	99.9%	B
26	町民運動場施設管理運営事業	99.6%	B
27	山西プール施設管理運営事業	95.4%	B
28	町民温水プール施設維持管理事業	99.8%	B
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化した建物や設備の計画的かつ効率的な更新</li> <li>・現状を維持しながら経費節減の継続</li> <li>・有料施設における収支比率の向上</li> </ul>		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	説明	各施設において、運営等に係る経費の節減を心がけて実施しているが、施設の存続や修繕等について計画性をもって実施されていない。長期的な計画を策定し、効率的な管理をする必要がある。	

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	維持管理等に係る経費節減を継続して行うと共に、老朽化した施設や設備の存続や更新について長期的な計画を定める必要がある。また有料施設については、利用者へのサービスと経費節減を念頭に収支比率の向上を図る。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	各施設において維持管理経費の削減に努めている。今後は老朽化した施設や設備の存続・廃止について、町民へのサービス提供に配慮した中で、財政面を含めて長期的な計画を定めることが必要である。 引き続き、施設利用者の増員が図られるように利用者の立場に立った運営を行う。		